

医療機関等との関係の透明性に関する指針

2014年12月1日
(2015年6月1日一部改訂)
株式会社 ミズホメディー

1. 透明性に関する当社の姿勢

当社は、国民の生命、健康にかかわる生命関連企業として、一般社団法人日本臨床検査薬協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づいて、「医療機関等との関係の透明性に関する指針」定め、当社における行動指針といたします。

2. 公開方法

当社のウェブサイト (<http://www.mizuho-m.co.jp/>) を通じて、当社の決算終了後適切な時期に公開します。

3. 公開時期

2013年度4月1日以降に開始する事業年度分から実施します。掲載期間は1年間とします。

4. 公開対象

以下の、AからEに該当する実績について以下の費目・要領で公開致します。

A. 研究費開発費等

臨床性能試験や、性能評価等に関する費用、及びGVP省令などの公的規制のもと実施される副作用等報告や、製造販売後の各種調査等の費用。

(1) 共同研究費： 年間の総額

(2) 委託研究費： 年間の総額

B. 学術研究助成費

学術研究の振興や研究助成を目的として行われる奨学寄付金、一般寄付金、および学会等の会合開催費用の支援としての学会寄付金、学会共催費。

(1) 奨学寄付金： ○○大学○○教室：○○件○○円

(2) 一般寄付金： ○○大学○○教室：○○件○○円

(3) 学会寄付金： 第○回○○学会（○○地方会、○○研究会）：○○円

(4) 学会共催費： 第〇回〇〇学会〇〇セミナー：〇〇円

C. 原稿執筆等

医学・薬学に関する情報等を提供するための講演や原稿執筆、コンサルティング業務の依頼に対する対価等。

(1) 講師謝金：

〇〇大学 (〇〇病院) 〇〇科〇〇教授 (部長)：〇〇件〇〇円

(2) 原稿執筆料・監修料：

〇〇大学 (〇〇病院) 〇〇科〇〇教授 (部長)：〇〇件〇〇円

(3) コンサルティング等業務委託費：

〇〇大学 (〇〇病院) 〇〇科〇〇教授 (部長)：〇〇件〇〇円

D. 情報提供関連費

医療関係者に対する医学・薬学に関する情報等を提供するための講演会、説明会等の費用。

(1) 講演会費： 年間の件数・総額

(2) 説明会費： 年間の件数・総額

(3) 医学・薬学関連文献等提供費： 年間の総額

E. その他の費用

社会的儀礼としての接遇等の費用。

(1) 接遇費用： 年間の総額

なお、B、Cに関しては2段階の開示とし、2段階目の開示方法は、当社で別途、定めます。

以上